ねぎ

○長ねぎ栽培について

越冬早取り苗の管理ポイント

・温度管理

徐々に気温が上がってきます。ハウス内の湿度を上げないように、朝はハウスを開けてモヤを抜いてください。

最低気温がマイナスと予想されない限り、トンネル被覆はしないでください。（日中も被覆すれば徒長の原因となります）

・水管理

培土が乾きにくくなっているため、灌水の間隔は培土の乾き具合をみて行います。

灌水は日中行い、温度が低下する夕方は避けましょう。

山うど

○山うど栽培について

○伏せ込み床の温度管理

・２月下旬頃までは気温が上がらず、加温開始から収穫までの日数がかかってきますが、生長が遅いからといって無理に温度を上げることなく、適切な温度管理を行って下さい。（萌芽後は芽の位置の温度で15℃～17℃）

・一時的な極低温による凍障害防止のため、最低でも早朝５℃以上を保つよう保温資材を重ね、凍害を回避するようにして下さい。

○ハウス内の温度管理

・２月中旬以降は日が差す日も徐々に多くなってくるため、ハウス内の温度にも気を付けて下さい。（ハウス内温度15℃目安）

極端に高温となる日の日中は寒冷紗等で遮光し、焼けの防止に努めて下さい。

新規作物に挑戦してみませんか？

品名　スナップエンドウ

１．栽培歴

栽培歴	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	目標収量
	上 中 下	上 中 下	上 中 下	上 中 下	上 中 下	上 中 下	上 中 下	上 中 下	上 中 下	上 中 下	上 中 下	上 中 下	
春播き夏どり	○ △ — ◎ ◎ —— □												300kg／５ａ
夏播き秋どり							○ — ◎ —— □						200kg／５ａ

○播種　△仮植　◎定植　□収穫

品名　自然まいたけ（露地）

１．栽培歴

栽培歴	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	目標収量
	上 中 下	上 中 下	上 中 下	上 中 下	上 中 下	上 中 下	上 中 下	上 中 下	上 中 下	上 中 下	上 中 下	上 中 下	
露地栽培					——遮光期間——								
１年目	——	○ ～ ○ ——				◎ ～ ◎ ——			□ ——				2000kg／10ａ
２年目	——	——	——	——	——	——	——	——	□ ——				
３年目	——	——	——	——	——	——	——	——	□ ——				

○定植準備　◎定植　□収穫

スナップエンドウは需要も高くまた、高収益で取り組みやすい作物として推奨している作物の１つです。また、自然まいたけは廃ブロックを使って栽培するもので、伏せこみの工夫によっては２回、３回と収穫することができます。廃ブロックはＪＡの菌茸部会に加入することにより安価に購入できます。

栽培を始めてみたい、もっと詳しく話を聞いてみたいという方は、下記の連絡先へお電話ください。

連絡先

能代地区（営農企画課　55－0777、販売課　55－0778）

二ツ井地区（二ツ井営農センター　73－5193）

藤里地区（藤里営農センター　79－1644）

経営収支（10ａ当たり）

項目／品目		スナップエンドウ	自然まいたけ
収益	10ａ当たり収量（kg）	350	2,000
	kg単価	1,300	500
	小計（A）	455,000	1,000,000
費用	種苗費	20,000	160,000
	肥料費	10,000	0
	農薬費	7,000	0
	流通経費	53,000	250,000
	その他	40,000	200,000
	小計（B）	130,000	610,000
所得（A－B）		325,000	390,000
労働時間		460	200
１時間当たり所得		707	1,950

牡牛座（4・20～5・20）　ささいなことで落ち込みやすいよう。できる人と比較したりせず、自分らしさを大切に。露天風呂でリラックスを